

個別事業計画書

所管部署：農林商工部 農林整備課

(単位:千円)

事業名	林道・作業道事業	細事業名	新継区分	継 続		
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等	森林法			
	3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる		南丹市林道管理条例			
	(4)林業		南丹市林業振興事業			
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	森林施業区域の拡大には作業路網の整備が必要であるが、谷筋を通る突っ込み線形だけの開設では、利用区域が広範囲にわたり、森林整備が思うように進まない又、開設した林道、作業道は維持管理経費の出費が伴い、林家の負担が増加する。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成 20 年度	森林管理道及び林業作業道の開設 林道、作業道の維持修繕 直轄林道の維持修繕	作業路網の整備により、森林施業区域の拡大が期待され、森林の適正管理につながる 林道、作業道維持管理経費の林家負担が軽減される	118,390
具体的な実施内容	流域単位での森林整備を促進するため、森林管理道を開設する。 林業作業道の開設及び林道、作業道の維持修繕事業に対し、経費の一部を助成する。 市直轄林道の維持修繕を行う。		平成 21 年度	森林管理道及び林業作業道の開設 林道、作業道の維持修繕 直轄林道の維持修繕	作業路網の整備により、森林施業区域の拡大が期待され、森林の適正管理につながる 林道、作業道維持管理経費の林家負担が軽減される	80,537
事業の目的	林家の負担を軽減し、森林の適正管理を行う。		平成 22 年度	林業作業道の開設及び林道、作業道の維持修繕 直轄林道の維持修繕	作業路網の整備により、森林施業区域の拡大が期待され、森林の適正管理につながる 林道、作業道維持管理経費の林家負担が軽減される	18,337
事業の効果	林業振興を図る。					